

第3号様式

意見公募(パブリックコメント)の結果

○件 名 「勝浦市D X推進計画（案）」
 ○意見等の募集期間 令和5年1月30日（月）～ 令和5年2月19日（日）
 ○意見等の受付件数 1件

1 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載します。

「勝浦市D X推進計画（案）」についての意見

番号	提出のあった意見等の概要	市 の 考 え 方
1	1) 19ページ基本理念 前提として、基本理念の定義自体が不要かとは思っておりますが、強いて定義するのであればという観点の意見となります。 「デジタルで拓く、まちの未来」ですが、とても抽象的かつ幼稚な印象を受けました。これだと定義する事に意味を持たないのではないのでしょうか？ 勝浦市総合計画にある「豊かな自然に抱かれて、心豊かに過ごせるまちかつうら」が最上位の理念としてあります。総合計画を実現するための手段の一つとしてD Xを有効的に活用していくというのが基本的な考え方になると思われます。 総合計画で定義されている理念や方向性を汲んだうえで、少なくとも「デジタルで拓く、〇〇〇〇なまちの未来」という形にするなどして、具体的にどのようなまちの未来をD Xにより創り上げていく、または後押ししていくのが伝わるようなものにされるのが大切です。 2) 19ページ基本方針3 「デジタル化を進めるための基盤強化」という文言に違和感を感じました。 この文章で表しているのは、デジタル化を進めるための前提条件の事であって、基本方針とは異なっています。	・基本理念につきましては、ご意見のとおり、市総合計画に掲げる将来都市像及び基本方針を踏まえ、包括的な表現として「まち」としております。 しかしながら、その表記及び具体的なまちの未来の方向性等につきましては、ご意見のとおり、より適切な在り方等を含め、引き続き検討してまいりたいと考えます。 ・「デジタル化を進めるための基盤強化」につきましては、ご意見のとおり、前提条件という概念を含め、各種デジタル化を進めるための土台作りという考えのもと、基本方針として掲げております。 また、それにぶら下がる推進項目等についても、土台作りのための取組と

	基本方針として定義する文章としては、「x x x xのためのデジタル基盤の最適化」あたりが無難かと思えます。ただ、よくよく基本方針3に書かれている推進項目や主な取り組みを読んでみると、基本方針3が独立して定義が不要で、以下の通り、他の基本方針の中に記載する方が完結だと感じます。 1. 「(1)情報セキュリティ対策の徹底」⇒ 基本方針2の(1)に含めるべき事。 2. 「(2)デジタルデバイドの解消」⇒基本方針4のどこかに含める。 3. 「(3)外部デジタル人材の活用」⇒基本方針2の(1)に含める。 3) 19ページ基本方針1と4「デジタルを活用した・・・」と「デジタル技術を活用した・・・」の表現のゆらぎは、どちらも同じものを表現していると思いますので、「デジタル」か「デジタル技術」のどちらかに文言統一されるのが良いかと思えます。 4) 23ページ「推進項目(3)外部デジタル人材の任用」についてですが、国の主な支援策等を活用したC I O補佐官等としての外部デジタル人材を意味していますか？そうであればそのように明確に記載された方が良いでしょう。 5) 25ページ「正副政策統括監」は何のことか分かりませんでした。正副さんという苗字の政策統括監がいるのかと思いました。政策統括監、副政策統括監という正式名称で正確に記載してください。 6) 25ページ「正副政策統括監」ですが、D X推進委員会の体制図上の位置関係が副市長の下位、情報政策課の上位と定義されていますが、C I Oの下には情報政策課がくるべきだと考えます。	しております。 いただいたご意見につきましては、その表記等を含め、検討してまいりたいと考えます。 ・ご意見のとおり、「デジタル技術を活用した」という表現に文言を統一し、修正いたします。 ・現時点では未確定ではあるものの、ご意見のとおり、国の支援制度に基づく外部デジタル人材の任用の可能性も含めた表記としております。 ・ご意見のとおり、「政策統括監」、「副政策統括監」に修正いたします。 ・本市の組織体系とC I O補佐官の位置付けを勘案し、推進体制として掲げております。 この推進体制につきましては、本計画に掲げる事項を進めるうえで、その役割の在り方を変更する場合も考えら
--	--	---

政策統括監はC I Oへの政策立案や提言をされるのだと思います。政策統括監と副政策統括監との関係性は上下になりますので、以下のような形になるのではないのでしょうか。 <pre>graph TD; Mayor[副市長] -.-> PC[政策統括監]; Mayor -.-> CIO[CIO補佐官]; PC --> PCo[副政策統括監]; PCo --> IPD[情報政策課]; IPD --> Div[各課(所・局)長];</pre> 7) 25ページ「事務局：情報政策課」とありますが、課のどの役職者なのかを「事務局：情報政策課長」のような形で明確にされる必要があると思います。 8) 25ページ「事務局：情報政策課」に関して、令和4年4月1日現在の勝浦市行政組織図をみますと、総務課（情報システム係）というのがあります。 新たに情報政策課を設置するという事で、総務課（情報システム係）との関係性が汲み取れません。 現状では総務課（情報システム係）、庁内における主情報システムの企画・構築・運用及び、庁内の保有する情報資産や情報関係予算を一元的に把握されているのかと推察します。情報システムやデータ管理において、重複投資の排除や情報システムの全体最適化に役立てるという役割において重要な役割を持つ係かと思われますので、体制図上で明確化された方がよいのではないのでしょうか。 9) 27ページ実施計画 工程名が未記載なものがあるので、工程名を記載してください。 また、20ページの「基本方針」に記載している施策と、当ページに記載されている施策名と工程名の定義の一貫性がなく、名称が不一致であ	れることから、いただいたご意見も含め、適宜、検討してまいりたいと考えます。 ・ ご意見のとおり、「情報政策課長」に修正いたします。 ・ 令和5年4月1日から、新たに情報政策課を設置し、ご意見のありました情報システムの管理等について、一元的に行うものとしております。 ・ 工程欄に記載のない推進項目につきましては、同表内の施策名欄に掲げる取組を対象としております。いただいたご意見につきましては、その表記について、検討してまいりたいと考えます。 また、20ページに掲げる基本方針と重点施策と27ページ以降に掲げる実施
---	--

	ったりもするので、明確な法則性をもって名称を設定し、文字列も完全一致させないとおかしいと思います。 基本方針のみで定義されているもの ・ 1－1 マイナンバーカードの普及促進 ・ 3－2 市公式 HP のウェブアクセシビリティ向上の取組 ・ 4－1 被災規模把握・防災施設の位置情報のデジタル化 ・在宅での買い物手段導入支援 ・商店街ECモール構築支援 ・デジタル技術を活用した地域配送システムの導入支援 ・キャッシュレス決済普及支援 ・デマンドタクシーの運行円滑化システムの導入検討 実施計画のみで定義されているもの ・ 3－1 セキュリティ対策の共同運用 ・ 3－1 市セキュリティポリシーの見直し ・ 3－1 個人情報保護に係る職員教育。（基本方針で定義した「職員を対象とした個人情報保護教育」と文字列を合わせる） ・ 4－1 買い物不便の解消の取組 ・交通手段の維持確保の取組 ・商店街の活性化の取組 ・地域の魅力向上の取組 実施計画上で工程名が未記載のもの ・ 基本方針 1－3 ・ 基本方針 2－1 ・ 基本方針 2－2 ・ 基本方針 3－3 ・ 基本方針 4－2 1 0) 27ページ 実施計画 水色部分の表題に「年度」というのがありますが、列は年度である事は明白なので記載不要かと。 1 1) 20ページ 基本方針 2－3 に、「会議録音声反訳ツールの導入」とありますが、会議録・録音・音声という名詞の区切り位置が不明瞭でして、これはどいうツールの事を言っているのか	計画との整合性については、ご意見いただいた内容を含め、修正いたします。 ・ ご意見のとおり、修正いたします。 ・ 会議録__音声反訳__ツールとなります。ご意見のとおり、会議中の音声をリアルタイムで文字起こしするものとなります。 この表記につきましては、特に修正の必要はないものと考えます。
--	--	--

	しょうか？反訳というのは自動文字おこしを意味するものと思われますが、会議時に録音済みの音声データを文字おこしするためのツールでしょうか？会議をリアルタイムで文字おこしするようなものなのでしょうか？明確にわかるような名詞でご記載いただきたいです。 1 2) 27ページ 実施計画 「基本方針に掲げた各推進項目に係る施策について、実施計画を定め、施策の着実な推進と適切な進行管理を図ります。」とありますが、実施計画の記載粒度が非常に荒いです。これではPDCAによる「着実な推進と適切な進行管理」が難しいと思われます。 勝浦市の他の計画書では、きちんとしたロードマップ（工程表）やアクションプランにまで落とし込まれているものが一般的かと思うので、同レベル程度の品質では仕上げていただく必要があります。 特に大きな問題点としては、以下のような問題があると思いました。 ・工程名の部分に “取り組みの名称” が記載されている ・工程の内容が明確化できていない ・根拠が示されていないまま、期間に矢印を伸ばしているだけに見える。 少なくとも各実施策毎に、以下のようなことを明確化する必要があります。 ・具体的な工程名（情報収集・分析、導入・実施、前期より継続実施、評価・監視、改善、など等）を定義する。 ・どの時期にどの工程をおこなうのかを計画に落とす。 PDCAで進めていくのであれば、各サイクルの期間を決め、いつ、誰が、何を、どのように評価し、評価のための目標値の設定や、どのような成果物を残していくのかまで考えていくのが大切かと思います。 現時点で、実施計画を明確化でき	・令和5年度を初年度として策定いたします本計画につきましては、ご意見いただきましたPDCAサイクルによる実績の評価等を含め、具体的に、その成果等をどのように整理していくか、現在、調整中となっております。 ・今後は、いただいたご意見を含め、本計画の見直しも視野に入れながら、その適正な進行管理に努めてまいります。 ・併せて、その成果の公表等を含め、検討してまいります。
--	---	---

	ない、または明確化しないというのでも問題ないですが、その場合でもいつそれを明確化し、どのような成果物（DX推進計画詳細、DX推進計画アクションプラン等）としてそれを公開するのかは決めておく必要はあると思います。 1 3）こちらは今後の計画作成に向けた要望事項です。 デジタル・ガバメントの推進を支えるデジタル人材の確保・育成のための施策というのも重要になってきますので、外部からの人材確保だけではなく、情報化担当職員等に対する研修等を実施も重要かと思えます。（ここでいう研修の内容は情報セキュリティに限りません） 1 4）こちらは今後の計画作成に向けた要望事項です。 単に他自治体の事業をそのまま模倣して導入するのではなく、勝浦市の地域課題に応じたデジタル実装の取組を推進していくことが重要であるので、観光を重要柱とする勝浦市としては、DXによる観光振興というのを施策にしていきたいです。具体的な例としては、市内の主要スポットにおける観光客（および地域住民）の人流をIoTで自動収集し、データ化及び可視化できるようにしたり、気象データやイベント情報、交通情報、市内宿泊者数、メディア報道等によるその時の注目度等の関連しそうなインプットとして、AIを使って今後の観光客数の動向予測をおこなったり、広域連携的なデジタル地域通貨を導入し、その決裁実績データを活用した近隣地域経済の動きを可視化することができたり、新たな施策を実施時の効果測定にも活用できるので先進的なのかなと思います。	・ご意見のとおり、情報化にかかる研修等の実施については、情報化担当職員又はそれ以外の職員についても、本市の情報化施策を推進するうえで、重要な要素であると認識しております。 これにつきましては、研修の機会を幅広くもち、積極的に進めてまいりたいと考えます。 ・ご意見のとおり、本市の重要産業の1つである観光業につきまして、その振興にあたり、様々なデジタル技術の活用して、本市への積極的な誘客を図ることは大変効果的であるものと考えます。 これにつきましては、今後、市の最上位計画となります総合計画や観光に特化して策定した観光基本計画を踏まえつつ、また、今回いただいたご意見を含め、デジタル技術の活用による本市の持つ魅力発信の手法の検討や他団体の成功事例などを参考に、検討及び実施してまいりたいと考えます。 その際には、本計画においても、その取組を掲げてまいりたいと考えます。
--	--	--

2 寄せられた意見を考慮し、次のとおり原案の修正を行いました。

- ・本文中「デジタルを活用した」を「デジタル技術を活用した」に修正した。
- ・P20表を別紙のとおり修正した。
- ・P25表及びP26本文中「正副政策統括監」を「政策統括監 副政策統括監」に、「情報政策課」を「情報政策課長」に修正した。
- ・P27以降の表、年度の項中「令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度」を「R5 R6 R7 R8」に修正した。

※ 勝浦市情報公開条例第6条に規定する不開示情報、情報、政策等の策定に係わりのないもの及び賛否の結論のみを示したものについては、掲載を省略することがあります。

○ 問い合わせ先 勝浦市役所 総務課 総務係